

令和5年度 成章小学校 研究全体構想

学校教育目標

ふるさとに生き、学び、挑戦する子どもの育成
～チャレンジ！プラス1～

研究主題

自ら考え、学び合う子どもの育成
～算数科における「考え・つなぎ・深める」授業を通して～

目指す成章っ子の姿

- 自分の考えをもち、課題解決に向かって主体的に学ぶ子ども
- 自他の考えをつなぎ、学び合いを通して考えを広げ深める子ども

研究の仮説

- 1 教師自身が学びのつながりを意識し、見通しのもたせ方や振り返りなどの手立てを工夫することで、主体的に課題解決に向かう子どもを育てることができるであろう。
- 2 「深い学び」の具体的な姿を明確にした学び合い活動や教師によるコーディネートを工夫することで、考えを広げ深めることができるであろう。

具体的な施策と今年度の重点◎

施策1

活用力

★「できた」「分かった」が 実感できる授業づくり

- 働かせたい見方・考え方の明確化と見通しのもたせ方の工夫
- 既習事項・算数言葉の掲示
- ◎学びのつながりを意識し、ねらいを明確にした授業づくり
- ICTの効果的な活用
- ◎意図的な振り返り活動の設定と学びの価値付け

施策2

説明力

対話力

★「つなげる」「深める」 学び合いの充実

- 学習リーダーを中心とした学び合い「チャレンジタイム」の設定
- ハンドサインや学び合いカードの活用
- ◎ねらいを明確にした学び合いと教師による「つなぐ」コーディネート
- ◎学びを深める発問の吟味

★学びを支える日常的な取組

(1)基礎的な知識・技能の確実な習得

- ・課題解決型の学習スタイルとねらいに応じた学習過程の工夫
- ・学習習慣の定着（学び方名人チェックカード、ハンドサイン、ノートの使い方）
- ・風の子テスト（全校国語・算数テスト）の実施
- ・単元評価問題の活用
- ・語彙の拡充（国語辞典の活用、音読の継続、読み聞かせ、読書指導）

(2)自他を認め合う学級づくり

- ・失敗や間違いから学び合う温かな雰囲気づくり
- ・友達のよさを認め合う学級経営